

使用教科書：光村図書「国語2年」

使用副教材：秀学社「新しい国語のワーク2」教育同人社「繰り返し漢字学習2」新学社「活用資料集」とうほう「楽しい文法」

教科の学習目標：

- ① 目的や場面に応じ、社会生活にかかわることなどについて立場や考えの違いを踏まえて話す能力、考えを比べながら聞く能力、相手の立場を尊重して話し合う能力を身につけさせるとともに、話したり聞いたりして考えを広げようとする態度を育てる。
- ② 目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、構成を工夫して分かりやすく書く能力を身に付けさせるとともに、文章を書いて考えを広げようとする態度を育てる。
- ③ 目的や意図に応じ、文章の内容や表現の仕方に注意して読む能力、広い範囲から情報を集め効果的に活用する能力を身につけさせるとともに、読書を生活に役立てようとする態度を育てる。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・見えないだけ（詩） ・アイスプラネット（小説） ・枕草子・短歌（古典） ・読書教材 ・スピーチ・聞き取り 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の豊かさに気づかせる。 ・ものの見方や考え方について自分の考えをもつ。 ・季節感を読み味わい、作者のものの見方や感じ方を知る。 ・多様な方法で集めた情報を比べ、自分の考えをまとめる。 ・自分の考えを相手にしっかりと伝える。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と漢字の学習 ・生物が記録する科学（説明文） ・盆土産・字のない葉書 ・言葉と漢字の学習 ・君は「最後の晩餐」を知っているか（評論） ・平家物語・徒然草・漢詩の風景（古典） ・スピーチ・聞き取り ・意見文を書く ・毛筆 	<ul style="list-style-type: none"> ・類義語、対義語、多義語、体言・用言を学ぶ。 ・文章の構成や展開の仕方に注意して、内容を理解する。 ・描写や例示などの効果に注意して、読み深める。 ・敬語・活用のない自立語。 ・ものの見方や考えを広げる。 ・昔の人のものの見方や考え方に触れ、古典に親しむ。 ・自分の考えを相手に伝える。 ・立場と根拠を明確にして書く。 ・書初めを仕上げる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・モアイは語る（論説文） ・走れメロス（小説） ・言葉と漢字の学習 ・スピーチ・聞き取り ・言葉の力（随筆） ・硬筆 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や表現のしかたに着目し、筆者の考えを読み取る。 ・さまざまな視点から、人間についての理解を深める。 ・付属語。 ・身近な人の「物語」を探る。 ・エピソードをもとに、言葉と人間の関わりについて考える。 ・手紙を書く。

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点（全体に対する割合）	観点の趣旨	評価資料
観点1（20%） 国語への関心・意欲・態度	目的や場面に応じ、相手に思いを伝えたり、文章にあらわしたりすることを積極的に行動しようとする。	漢字テスト ノート 提出物 授業態度 発言
観点2（20%） 話す・聞く能力	目的や状況に応じ、自分の思いを的確に自分の言葉でわかりやすく説明する。相手の思いを正確に聞き取る。	スピーチ 聞き取りテスト 暗唱テスト
観点3（20%） 書く能力	目的に応じた内容で、相手が理解できるようにわかりやすい文章を書く。	定期テスト 作文 感想文 スピーチ原稿
観点4（20%） 読む能力	文章全体の内容を正しく理解し、作者の考えや思いをしっかりと理解できるように読み取る。	定期テスト
観点5（20%） 言語についての知識・理解技能	漢字や文法など、言語に関する知識を身につけ、実際の生活の中で活かしていく。	定期テスト 書写 漢字テスト